

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 31日

事業所名 桐塾都立大学駅前教室 保護者等数(児童数) 37 回収数 31 割合 84 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	1				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	3		1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	3	1	2		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27	3		1		
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27	3		1		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	28	2		1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	4		2		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	30	1				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	3	5	8		
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	3		1		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	24	1		6		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	18	2	4	7		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか	29	1		1		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	27	2	1	1		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	6	3	10	12		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについ て、対応の体制が整備されているとともに、子 どもや保護者に周知・説明され、相談や申入 れをした際に迅速かつ適切に対応されている か	23	3		5		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 の ための配慮がなされているか	29	1		1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信されているか	13	1	6	11		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	25	3	2	1		
非常時 等の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、保護者に周 知・説明されているか。また、発生を想定した 訓練が実施されているか	16	6		9		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われているか	14	2	1	14		
満足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	30	1				
	㉓	事業所の支援に満足しているか	30	1				

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。